

森の子コレンジャー始動



3月11日に起きた大地震を下山途中の森の中で経験しました。地鳴りと共に木々が揺れ、大地が揺れた恐怖を今でも忘れることができません。自然の持つエネルギーの大きさと、その恐ろしさを身をもって体験させられた瞬間でした。

地震の影響で、残念ながら3月19日の「春を見つけよう」イベントは中止とさせていただきますが、市内の子どもたちを対象に募集していた「森の子コレンジャー」は、予定どおり5月から始動します。あきる野の野山や川を舞台に、コレンジャーが様々な体験をする1年間です。

私たち森林レンジャーは、コレンジャーが身近な自然に親しみ自然を見つめ、そして、自然から多くの恩恵を受けている自分たちの生活を考える場も作っていきたいと考えています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

春の森は刻々と変わっています。黄緑色の若葉を伸ばした樹木、そして、日に日に多くなっていく色とりどりの花や野生動物の存在・・・春の訪れを全身で感じていると、季節が移り変わっていくことを実感できます。また、自然の中での人との触れ合いは私たちの心を温かくしてくれると思います。

ちょっとした気分転換を兼ねて、春を探しに身近な森を歩いてみてはいかがでしょうか？ 移ろいゆく森に目を向けると、気分が明るくなるだけでなく何か新しい発見があるかもしれません。(加瀬澤)

春の生き物の出番！

先月の森林レンジャーあきる野新聞で「春の訪れ」について色々と紹介しましたが、特に4月になってからさらに花の開花や動物の姿が目立つようになりました。良く吹いて来る南風の暖かさで生き物たちが目を覚ましたようです。春によく見かけるタテハチョウ、アゲハチョウ、シジミチョウなどの蝶が急に多くなっています。サクラ、ミツバツツジ、スミレなどの花も一斉に開花しました。また、多くの鳥たちが日本に帰って来ました。深沢では里山の代表的な猛禽類であるサシバが



姿を現しました。ツバメもみなさんのお宅に去年と同じようにやって来たかと思えます。やはり、森に出かけるには最高の季節ですね。(パブロ)

(左) 日射しに誘われたヒオドシチョウ
(右上) 山の尾根に咲くコイワウチワ
(右下) 里山の王子、サシバ



あきる野の滝特集



滝発見！！

みなさん、あきる野市内にはいったいいくつの滝があると思いますか？我々森林レンジャーは1年間の活動で市内の多くの沢を調査しました。そして、2.5m以上の段差がある滝を細かく記録してきました。その数はなんと、91箇所になっています。戸倉地区の盆掘川支流の沢では20m程度の滝が何箇所もあり、標高の低い網代地区の秋川丘陵でも約10mの滝を記録しました。まだまだ見ていない滝が森に隠れているはずなので、100箇所を超える日も近いと確信しています。市の自然資源の素晴らしさに限界はなさそうです。(パプロ)

(左)オリゾコナイ沢の大滝 (戸倉地区・盆掘川の支流 / 約17m)

(下左)市道沢の滝 (戸倉地区・盆掘川の支流 / 約7m)

(下右)鈴ヶ尾沢の大滝 (小宮地区・大岳沢の支流 / 約20m)



(備考)ここで紹介した滝や沢までのアクセスは非常に悪い状況なので、一般の方には見学のおすすめができません。十分な時間と装備が必要です。

あきる野周辺の人気滝

金剛の滝 (八王子、逆沢)
沢沿いのハイキングコースを約45分のトレッキングで見学可能。



小滝 (小宮地区、大岳沢)
大岳鍾乳洞から徒歩数分、大岳林道から見学可能。



七代の滝 (小宮地区、御嶽沢)
ロックガーデンより下流のトレッキングで見学可能。

